



## IRF Global R2T Expo & Conference における

### “日本セッション”のご案内

国際道路連盟（IRF: International Road Federation）は、2018年11月7日から9日までの期間、米国ラスベガスにおいて『IRF Global Road to Tunnel Expo & Conference』を開催致します。

本会議において、日本道路協会 IRF 分科会では道路保全技術を海外に紹介する機会として、“日本セッション”を企画いたしましたのでご紹介させていただきます。奮ってご参加頂ければ幸いです。

#### 日本セッション開催概要

- (1) 開催日時：2018年11月7日（水）16:00～18:00
- (2) 会場：ホテル トロピカーナラスベガス（米国・ネバダ州・ラスベガス市）
- (3) テーマ：「道路の老朽化対策 -舗装と橋梁-」
- (4) 発表内容：

「舗装の劣化予測及びアセットマネジメントについて」

中日本高速道路株式会社 関連事業本部 国際・技術事業部 岡 利幸

「首都高速道路が取り組むスマートインフラマネジメントシステム」

首都高速道路株式会社 技術コンサルティング部 海外事業推進課 近藤 竜平

「赤外線による橋梁の非破壊検査技術」

NEXCO-West USA, Inc. 松本 正人

「コンクリート床版とアスファルト舗装の耐久性向上を目的とした床版防水システム」

株式会社 NIPPO 技術企画室 技術管理グループ 石垣 勉

「維持修繕における舗装の長寿命化対策工法について」

大成ロテック株式会社 生産技術本部 技術研究所 平川 一成

「既設吊り橋の長寿命化」

株式会社 IHI インフラシステム 海外プロジェクト室 プロジェクト部 井谷 達哉

「鋼部材を一切用いない超高耐久橋梁の開発と実用化」

三井住友建設株式会社 技術本部 構造技術部 永元 直樹

(5) 大会 HP：<https://www.irf.global/event/grc18-lasvegas/>

(6) 問い合わせ先：日本道路協会 安藤：ando@road.or.jp